

「笠間の栗菓子文化」が 文化庁「100年フード」に認定されました

我が国の多様な食文化の継承・振興への機運醸成を目的に、地域の食文化を100年続く食文化として継承することを目指す「100年フード宣言」事業において、「笠間の栗菓子文化」が選定されました。

1. 100年フード宣言の概要

文化財に登録されていない食文化であっても、世代を超えて受け継がれ、長く地域で愛されてきたものが存在し、そのような食文化を「100年フード」と名付け、地域の関係者や自治体が100年続く食文化として継承することを宣言する「100年フード宣言」の取組を推進する。

(1) 認定基準

次の①から③までをすべて満たす食文化を認定します。

- ①地域の風土や歴史・風習の中で個性を活かしながら創意工夫され、育まれてきた地域特有の食文化
- ②地域において、世代を超えて受け継がれ、食されてきた食文化
- ③その食文化を、地域の誇りとして、100年を超えて継承することを宣言する団体が存在する食文化

(2) 応募総数 212件(内、131件を認定)

2. 認定内容

(1) 名称 「笠間の栗菓子文化」

(2) 概要 栗栽培に適した環境を背景に、日常的な当たり前の生活の中に広い意味での「栗菓子」があります。

栗畑や栗剥きの風景、栗ご飯や渋皮煮など、家庭や地域でそれぞれの味の栗菓子があるとともに、「笠間の栗」を使用したモンブラン、栗羊羹、焼き栗、ソフトクリーム、栗おこわ、クッキー、栗甘納豆など、ジャンルを超えた栗菓子により、住んでいる方と訪れる方の双方が楽しめる「笠間の栗菓子文化」があふれています。

この日常生活から生まれた「笠間の栗菓子文化」を未来100年続く食文化として継承していきます。



この件に関するお問い合わせ

笠間市 産業経済部 農政課 担当:石井

電話番号:0296-77-1101(内線526) ファックス番号:0296-77-1146 e-mail: nogyosg@city.kasama.lg.jp